

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】佐世保市及び松浦市における連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

連携中核都市圏構想に基づき、本市において佐世保市との連携中核都市圏形成に係る連携協定の締結に関する協議を行うことが議決されました。

連携中核都市圏構想とは、「人口減少、少子高齢社会であっても、相応の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成する政策」をいい、松浦市に係る区域では佐世保市を中核都市とした「西九州させほ広域都市圏」の形成が検討されています。

また、連携協定とは、「他の地方公共団体と連携して事務を処理するにあたっての基本的な方針及び役割分担を定める協約」をいいます。

【議案】平成30年度松浦市一般会計補正予算(第5号)(関係分)

【歳入】今議会での歳入の追加補正の総額は2億9055万4000円でした。そのうち主なものとして市民税の1億2000万円、財産収入のうち土地売却収入として1億2801万5000円が挙げられます。市民税増収の要因としては個人所得の増加や企業の業績の伸びによるもの。土地売却収入は、(仮称)松浦中央病院建設予定地分の市有地売却分によるものです。

文教厚生委員会

【議案】松浦市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について

一般廃棄物処理施設の集約化を図るに当たり、平成31年4月1日から鷹島地区の一般廃棄物を北松北部クリーンセンターにて処理する事に伴い条例が改正されました。これにより、鷹島地区でも粗大ごみステッカー貼付でのごみ収集が行われるようになります。

【議案】市有財産の処分について

JCHOによる新病院開設に伴い、建設予定地としての旧消防庁舎跡地、社協施設、万年青荘、元気っ子広場などを含む市有地約9182㎡を、1億2800万円でJCHOに売り払うものです。

土地売買価格の算定については、財産評価委員会での審議を経て、市民福祉総合プラザ用地として、市がNITから購入した土地購入単価を基本とされています。また、JCHOが建設計画用地内の建築物を解体撤去されることも考慮した算定額となっています。

産業経済委員会

【議案】平成30年度松浦市一般会計補正予算(第5号)(関係分)

平成30年7月上旬の豪雨及び暴風雨(台風7号)により被災した農業用施設等に対し支援を行うため、「被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金」978万4000円が計上されました。必要な経費であり、妥当と認めました。

【議案】松浦市鷹島地域交流施設の指定管理者の指定について

平成31年3月31日で指定期間が満

了となる現在の指定管理者(鷹島物産株式会社)について、平成31年4月1日から10年間、再度、指定管理者とすることについて、妥当と認めました。

【議案】松浦市鷹島地域農水産物加工所の指定管理者の指定について

平成31年3月31日で指定期間が満了となる現在の指定管理者(鷹島島の幸加工所)について、平成31年4月1日から5年間、再度、指定管理者とすることについて、妥当と認めました。

小中学校でエアコンを設置

【議案】平成30年度松浦市一般会計補正予算(第4号)

議会初日、小中学校空調設備設置事業で約4億121万円が計上され、全員審査の結果、全会一致で可決されました。これにより、鷹島小中学校以外の小中学校の普通教室及び特別教室等へ、平成31年12月までに、エアコン設置がなされます。